

(第9号様式)

令和元年度 第2回香川公民館運営審議会会議録

議 題	令和元年度第2回香川公民館運営審議会会議次第 議 題 (1) 令和元年度香川公民館主催事業報告(第一四半期)について (2) 第31回香川公民館まつりについて (3) その他
日 時	令和元年7月19日(金) 14時30分～16時30分
場 所	香川公民館2階 和室
出席者氏名	澤崎貴子委員、大谷紀子委員、立花静一委員、今西央委員、明石香代委員、永田直子委員、丸山修一委員
会議の公開・非公開	公開
傍聴者数	0人
非公開の理由	

○事務局

これより、令和元年度第2回香川公民館運営審議会を開催いたします。はじめに、お配りしております資料の確認をさせていただきます。令和元年度第2回香川公民館運営審議会会議次第、【資料1～資料1-11】「香川公民館主催事業報告書」(第1四半期)以上、不足等はありませんでしょうか。それでは、さっそく議題に入りたいと思います。議事進行につきましては、茅ヶ崎市立公民館条例施行規則第13条第1項に会議

は会長が招集し議長となるとありますので、これより今西会長に議事進行をお願いいたします。

○今西会長

みなさんこんにちは、本日はお忙しい中、ご出席くださりありがとうございます。さっそく令和元年度第2回香川公民館運営審議会を開催いたします。次第に従いまして、議事を進めてまいります。この会議は公開になっており、会議録を作成いたします。会議録には会長と委員1名の署名が必要となります。名簿順をお願いいたします。今回は大谷委員よろしくをお願いいたします。それでは議題1、「令和元年度香川公民館主催事業（第1四半期分）の報告について」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

○事務局

それでは、まずはじめに、資料1～資料1-1-1の「香川公民館主催事業報告書（令和元年度第1四半期分）によりご説明させていただきます。事業実施の様子をスライドでご覧いただきたいと思います。資料1-1をご覧ください。「英会話講座」は、来年の東京オリンピックを控え、来訪者へのおもてなしのための国際マナーを学びながら日常英会話を学んでいただくことを目的に、5月2、4、6と3日間の講座、15名が受講しました。参加者は60～70代の方が多く、80代の方もいました。受講者から「定期的で開催してほしい、少しずつレベルアップしてほしい」等の意見がありました。資料1-2をご覧ください。「ピラティス」と題し、5月8、15、29の3日間にわたり、健康な体作りを目指し、体を動かす楽しさを体感してもらうとともに、交流のきっかけづくりの場として昨年度より実施しています。主に30～40代の女性に参加いただき、子育て中の母親から子どもが幼稚園や学校に行っているので午前開催でよかったという意見もいただきました。また、感想として「自分の体と向き合う時間をつくれて良かった、リラックスした時間を過ごせた等子育てに奮闘する保護者にとってリフレッシュできたのではないかと思います。資料1-3をご覧ください。「かがわ健康ウォーク「水彩スケッチ散歩」を実施しました。キャンセル待ちがでるほど、人気のある講座で、水彩スケッチを行いながらウォーキングの楽しさを体験してもらう目的で開催、参加者は15名。1日目は5月10日、午前は公民館にて座学、午後から香川駅周辺でのスケッチ、2日目は5月17日、横須賀の観音崎公園にてウォーキングスケッチを実施しました。両日とも幸い天気には恵まれ、手軽な運動としてのウォーキングと水彩スケッチの楽しさを体験することができた事業となりました。資料1-4をご覧ください。古浴衣で作る「手づくり布ぞうり」を実施しました。こちらも同様にキャンセル待ちがでるほど人気の高い講座です。講師は、過去に講師養成講座を受講された方をお願いし、参加者の立場にそった細かい指導と円滑な講習につなげることができました。また、講師養成講座を受講された方の指導レベルのアップや地域に還元する意識が回を重ねるごとに高くなってきており、さらなるブラッシュアップのため、後日（6月23日）、講師の人たちと勉強会を行ったところです。資料1-5をご覧ください。「親子でのびのびリトミック」は今回で5回目となる講座で、6月7日、14日の2日間行い、初日は9組18名、2日目は5組10名の参加でした。幼児の特性や集中時間など考慮しながら、手遊びやダンス遊び等を行い、参加者からは「初めてのピアノに興味津々、普段できない自由に走り回ることができた等」の意見をいただき、短時間ながら親子真剣に向

かいある姿や、スキンシップの場が提供できました。資料1-6をご覧ください。6月9日に開催した「庭木の剪定教室 ～我が家の庭から街づくり～」は、ここ数年続けて行っている人気のある事業で、14名の参加者の半数以上が南エリア在住の方でした。当日は曇りで若干の小雨もありましたが、かえって暑くなかったことで作業しやすかったと思います。当日、市内にある赤木造園事務所の造園施工管理技士であり、また日大の生物資源科学部造園・緑地学研究室の講師である赤木洋行氏が講師となり、公民館の庭木を使って剪定の技術を学んでいただきました。講義と実施指導を並行して行ったことは参加者からも好評を得ました。資料1-7をご覧ください。昨年度に引き続き実施したのが、こちらも6月9日に開催、「山田耕筰の茅ヶ崎のうた 一緒にうたおう～」です。参加者は60～80代の計69名となり、湘南童謡大衆、元ひばり児童合唱団指導者の内山喜代子先生が講師となり、山田耕筰の功績を説明しながら、耕筰の代表曲や、時代背景にまつわる曲を、先生のユーモラスな説明も交えながら参加者と一緒に唄いました。なので、25曲以上、先生及び参加者が熱唱し、気付いたら終了予定時刻20分過ぎてしまいましたが、参加者からは「時間があっという間だったという声もあつたり、皆で大きな声で歌う楽しみ、喜びを味わえた等」といった声が多くありました。資料1-8をご覧ください。今回、市民提案により実現したのが「ミニ音楽祭」です。公民館利用の音楽サークルの交流の場及び学習成果の還元として、6月15日に開催しました。当日は、10時～14時30分、コーラスや尺八、お琴にミュージックベル、ハーモニカなど8つの団体が参加し、様々なジャンルによる演奏が行われ、当日は雨天にも関わらず延べ251名の方々にお越しいただき、大変好評を博しました。資料1-9をご覧ください。6月23日、「文学講座 作家と作品」を開催し、20名の参加者の方々に参加いただきました。人間存在の意味を問い続けた芥川龍之介、中島敦、フランツ・カフカ、同時代に生きた3人の作家とその作品を通して人間の諸相と存在の意味を考へてみる講座を八洲学園大学の中田雅敏教授を講師として招き開催しました。資料1-10をご覧ください。6月30日、「みんなの経済教室～はじめての投資信託～」を開催しました。当日は、14名の方々に参加いただき、その内9名が女性の方、また70代～30代と幅広い年齢層の参加がありました。当日の講座では、投資信託の仕組みや種類、メリット・デメリット、リスク対策等についての説明があり、多くの参加者からわかりやすかったとの声があり、またアンケート結果なども参考に次回は少しレベルアップした形での内容を検討したいと考えています。続いて資料1-11をご覧ください。子ども向け体育講座の一事業として、6月1日、「キッズエアロ 体操教室」を開催しました。午前中に1部、2部 時間にするとそれぞれ約45分間ですが、1部では7組18名、2部では9組23名の方々に参加いただきました。内容は、エアロビクスを通じて体の動かし方を正しく学んでいただくこと、また親子でできるプログラム内容だったため参加者から好評でした。アンケートからも、体を動かすこと、親子で参加できるところが特によかったとの声が多かったです。

○今西会長

事務局の説明が終わりました。この件に関してご意見、ご質問等ございますでしょうか？資料1-4の公民館ふれあい事業というのは前にいただきました香川公民館主催事業計画の中のどれにあたるのかがちょっとわからないのですが。手作り布ぞうりです。他

のやつにはこれからやるやつもありますね。

○事務局

位置づけとしては、手作り布ぞうりは公民館ふれあい事業ではなく地域交流事業になります。訂正をお願いします。年間の事業計画の位置づけでは地域交流事業としてやっています。

○今西会長

地域交流事業ですか。

○事務局

地域交流事業と、公民館ふれあい事業は中身が似たようなものがございます。そこら辺はちょっと今検討しているところでございます。

○今西会長

それと自己評価欄にAaA cといったようなこと書いてありますよね。1の親子でのびのびリトミック。最初のは定員の8割以上ですから仕方ないとして、bというのは次へのつながりはないと書いてありますけれども。先程の説明では次につながるようなことをおっしゃっていましたが、bでしょうか。

○事務局

リトミックはここ5年間ぐらいやってるんですけども、一昨年はリトミックのサークルができてたりしてたのですね。ただ今回はそういう雰囲気はなかったということで、自己評価としてはbというふうになっていると思います。内容的には良いのですが。

○澤崎委員

前と比べてということですかね。

○事務局

そうですね、当日にキャンセル等がでたので人数が減ったともいうのもありますが。

○今西会長

これだけですかねbは。2つありますね。水彩スケッチがそうでしたっけ。

○事務局

これも同じような理由だと思いますね。これも昨年度のサークルができていたので。

○今西委員

では他のご意見はございませんか？

○丸山委員

報償額は規定があって払っているのですか。

○事務局

そうですね、大学教授はいくら等の予算の規定はあります。

○丸山委員

それに則ってやっている。

○事務局

そうですね。

○丸山委員

最高は20,000なんですか。

○事務局

1時間あたり2万円以内ですね。

○今西会長

その他ございませんか。

○事務局

先ほど評価の話とかありましたが、やった後にそうやってサークルができたり次につながられる、毎年継続して事業をやっていくという重要性は公民館にはあると思うのですけれども、各事業、担当を持っている者がいますので、内容を振り返って同じような内容でやるのか、少しバージョンアップした内容でやるのか、担当者含めて館で考えてやっていきたいと思っております。

○明石委員

それぞれの講座の後で、一昨年だったりとかはサークル化したりとかとかいう動きがあったとおっしゃっていましたが、サークル化は今度は自分たちがやるという形になったときに、最初は講師の先生がお見えになって講座を受けて面白いと思って興味が深まってやると思うのですが、サークルとして立ち上げたときには運営とかその人たちが中心でその中で、できる人が講師の立場になってというふうな感じでつながっていった性質を持っているのかなど。例えば a の評価っていうのはそこでサークルが立ち上がって今度は自分たちで行う場合もあるし、後は公民館の事業としてやっぱり来年もやっていきたいという2つの視点があると思うのですけれども、サークル化した場合のその人たちの動きというのはどんなふうになっているのでしょうか。

○事務局

去年度は水彩スケッチ散歩の後にサークルというよりも、グループのようなものはできてないのですけれども、また同じメンバーで集まりましょうということで去年は2、3回同じメンバーで集まって活動をしていました。団体登録とかはしてないのですけれども、講師になっていた方も呼んで自分たちで連絡を取り合って一緒にやっていますね。公民館もちろんお手伝いをしておりますが、講師は公民館の授業でやった講師と同じですね。今年できた英会話のサークルなどは自分たちでやっているというのもありますね。

○今西会長

次に議題2、「第31回香川公民館まつりについて」を議題としたいと思います。この件に関しまして、担当の明石委員より報告していただき、報告後、当審議会としてどのように参加していくかも議論していきたいと思います。

○明石委員

地図ですね、マップ作りが面白いかなと思っています。従来のマップではなくて、想像でというか、まちづくりのためのというか、自分たちの住みたい街だったり、こんな場所がいいねというところをマップに来た人が書き込んでいって、ここにこんな池が欲しいとか、ここにこんな遊びが欲しいとか、色々作り上げていく。そういうマップ作りは面白いかなと思いました。

○事務局

お子さんたちはいろいろなものを書きそうですね。

○明石委員

お菓子だけ売っている店が欲しいとか。来た人がそれぞれ好きに思い描いて完成した

ら1日の終わりに模造紙ぐらいになってるかなと。

○事務局

張り出して飾ると面白いですね。

○明石委員

前どこかでやったことがあるのですか。

○事務局

一昨年ですかね、茅ヶ崎まるごと発見博物館というのを社会教育課でやってまして、それを松林公民館にフォーカスしてやろうということになったんですけれども。その時はガリバーマップという手法を使っていました。昔からあるのですが、すごい大きなマップに〇〇な場所のような形で付箋とかを使って書いて行ってみんなで1枚の大きな地図を作るというものです。公民館まっりのロビーのスペースだと場所的に厳しそうだと思うのですが。イメージとしてはまっさらな状態からですか。

○明石委員

道とかそういうものだけを作ればいいのだろーと思います。好きなどころに自分の家とか書いて。

○事務局

香川とか限定とかしますか。

○明石委員

どうしたら面白そうですかね。香川でこんなことがあったらいいなとか。ほんとにまるっきり知らないまちういつくるか。例えば香川の道筋で家の近くにこれがないからこれがあるといいなとか、ここにプールがあったらいいなとか、そんなことをやってみたりとか、小学校の周りに何かマックができたらいいなとか。色々と遊びの面で遊べるように考えたら面白い地図できるかなと思って。公運審としては見守りをする感じで。

○事務局

場所はロビーの1番奥で、昨年と同じです。ちょうど今小学校3年生がまち探検をやっているので、子どもたちもやりやすいかなと思います。

○明石委員

具体的に本当にあるものがあるって子どもたちがイメージつきやすいようであれば、本当にあるまちの中で行ったことがある場所とやってもいいし。空想でというふうにやってもいいかもしれないなど、そしたらどっちもできるかな。

○事務局

大きな道路とか小学校とかそういう主要なとこだけ書いておいて、後はあったらいいものどんな追加してというのもいいかもしれませんね。子どもたちも考えやすいかもしれませんね。

○大谷委員

もうちょっと広げることができないんですかね。去年切り絵をやったときに私が担当者時間に来た子は円蔵小学校の1年生でした。香川の子だけだったら自分の周りだといって面白いかもしれませんが、小さい子にやってもらうとなるとそうやって限定すると家がないよ、みたいにやっちゃうとその子にとってはつまらないのかなという思いもあるのです。ただ場所的にスペースがそんなにないからどこまで広げるっていったら難しい

かなとは思うのですけれども。

○澤崎委員

空想の街なのでなんとなくの香川小学校鶴が台小学校円蔵小学校でいいのではないですかね。自由広場でそこら辺までやってるので。

○大谷委員

ちょっと広げることができればいいですね。その道通りじゃなくてもいいともしれないですもんね。

○澤崎委員

ふわっとした感じで。

○大谷委員

子どもにとっては自分のところがあるよないよってなっちゃうとちょっと。全部なら大変でしょうから。ここを中心とした少し適度な範囲で。

○大谷委員

模造紙1枚分ですかね。

○事務局

2枚分ぐらい貼れると思いますね。継ぎ足していけばもっと晴れると思います。2日分用紙しましょうか。

○大谷委員

1日目でどこまで埋まるかですよ。

○事務局

状況によりますね。基本的にはそのマップということによろしいですかね。エリアを幅を持たせて。

○大谷委員

エリアというより小学校区ですかね。幼稚園も。

○今西会長

まだプログラムか何か作ってないですよ。

○事務局

プログラムの案は作成して皆さんに見ていただくように8月の7日から18日の間で公民館に張り出しをします。プログラムに掲載されるのは時間とタイトルだけです。時間と場所は26日は10時半から3時、27日が10時から3時です。場所はロビーの奥ですね。来られる方も今日決めるか、それかまた後日メール等で調整でも構いません。

○澤崎委員

今日のほうがいいんじゃないですかね。

○明石委員

だいたい1日目の午前午後、2日目の午前午後とって4つのパタンで分けています。それぞれのご都合の良い時間でここでやっていますという形でさせていただいています。それで中学生のボランティアもお願いします。

○事務局

両日2名くらいで良いですかね。

○明石委員

そうですね。

(日程調整)

○明石委員

それでは、26日午前が私、大谷委員、午後が私、澤崎委員、27日午前が今西委員、丸山委員、午後が立花委員、永田委員でよろしいでしょうか。時間は午前中が12時半までで良いですかね。午後は12時半からで。

○今西委員

何か用意するものありますか。

○明石委員

特にないですね。身1つで大丈夫だと思います。

○今西委員

事前準備とか何もありませんか。

○事務局

明石委員と事務局で調整して必要であれば後日連絡で大丈夫ですかね。細かいところはまた相談して必要があればこの日にこれこれをやるのでお手伝いくださいといった連絡をします。

○明石委員

何か建物の雛形とかあったからわかりやすいですかね。それとも1から書くのか。

○事務局

そうですね、それか最初に道路とかだけ手書きで書いておくとか。

○立花委員

拡大コピーはできないのですか。

○事務局

拡大コピーでもできるんですけども、縮尺とかしっかりするのでふわっとした感じは出ないですね。きちんととした道路とかになってしまいますね。

○澤崎委員

1日目はかっちりやって、2日目はふわっとやるなどは。

○事務局

そうですね、拡大コピーとなると円蔵やみずきとかも入れたいとなるとちょっと大き過ぎるかもしれません。実際の縮尺に合わせてしまうと。

○明石委員

里山公園とかまで入ってしまいますものね。

○事務局

白紙の状態だと子どもが何書いていいかわかんないかもしれないので、何か小学校とか道路とかあったほうがいいのかもしいかなですね。電車と小学校と公民館とか。

○明石委員

それか里山とか海も入れて茅ヶ崎全体にするか。

○立花委員

大きさは障子くらいですよ。

○事務局

そのくらいだと思いますね。

○明石委員

どうやってくと面白いですかね。昔子どもたちと地図遊びをしたとき道をつなげてつなげて紙を何枚も使って面白かったです。

○丸山委員

まつりにはどのくらいの子どものくるんですか

○事務局

中心は小学生ですかね。

○丸山委員

小学生といろいろ貼ったり書いたりはそのこと自体は慣れてますよね。子どもどうしてくれるの親子で来る方が多いですか。

○事務局

どちらもいますね。

○大谷委員

去年私が担当してた時は最初全然誰も来なくて、仕方がないので自分で作ったんですよ。そしたら近くの子どもの何やってるのっていつてきてやりました。最初はちょこつとこんな感じっていうのを示していると、興味示してくれるかなと。後は隣のコーナーの子がここに座ってやっているという感じでした。奥だったのであえてここまで来ないという子もいました。

○丸山委員

書くものはなんですか。

○事務局

ペンですかね、後は折り紙を切って貼ったりしてもいいかもしれないですね。祭りの予算もあります。

○明石委員

それは全部用意していただけるということですか。

○事務局

ないものは祭りの予算で買うこともできます。

○立花委員

カラーの付箋もいいですね。お菓子屋さんだったらピンク、公園だったら緑とか。

○事務局

それもありますね。

○丸山委員

折り紙を切ったりしてもいいかもしれないですね。子どもの発想はいろいろありますからね切ったりとかあったりとか重ねてみたりとか。

○事務局

あと細かいところは明石委員と事務局で相談してまたご連絡します。

○今西会長

あとは何かまつりですることあるのですか。公運審としてなにか。

○明石委員

みなさんがおまつりで大勢見えるので、公運審として去年は少し調査しましょうかとなったんですよ。

○事務局

去年は諮問答申があった関係ですね。

○今西会長

諮問答申でしたか。今年はしない？

○事務局

今年度はなくて、また来年度の予定です。

○明石委員

私2期目なんですけども、諮問のなかった年も公民館まつりは台風でなくなってしまったんですけど、その年は公民館の情報をなにで知ってくるかといことを聞きましたよね。

○大谷委員

諮問のなかった年で、これを知りたいといった形で。

○明石委員

広報紙で情報をつかむか、SNSで情報をつかむか。みんながどういう風に公民館に行くきっかけを知るか。

○事務局

シール貼りアンケートでしたね。

○今西会長

どうしますか。

○澤崎委員

貼っておけばいいだけですよね。それで勝手にはっていってもらうんですよ。

○今西会長

手がかからないものだったらやってもいいですよ。

○明石委員

やります？なにかの材料の1つになるかもしれないですね。

○今西会長

どういう形ですかね。

○明石委員

紙貼って、公民館の情報をなにで受け取ることが多いですかといった聞き方でした。広報紙とかチラシとかホームページとか。それであなたはなにを一番見ますか、といった内容でした。

○今西会長

去年それはやったのですか。

○明石委員

その年の公民館まつりは台風で中止になったので、幻になってしまいました。

○澤崎委員

では復活みたいな。

○今西会長

やりますか？

○事務局

必要であればやった方がいいし、必要なければやらない方がいいと思います。すいませんが、諮問の内容はまだ決まっておられません。

○今西会長

どうします。やりますか？

○明石委員

紙とシール用意するだけ。

○今西会長

やります？

○澤崎委員

それは答申の内容に合わせてやったのですか。

○明石委員

初年度はなにもなかったですよ。

○事務局

その時は、前年度に答申がでていまして、ちょうど前会長は2期目でしたので、会長の方から、答申の内容が若い人をどう巻き込んでいくかというもので、その提案の一つに情報発信の方法を考えた方が良いのではないかと、というのはあったのでやったという流れですね。

○明石委員

まつりに来る層と普段利用している層は違うかもしれませんね。

○今西会長

偏った意見になる可能性もありますね。

○澤崎委員

公民館に来る頻度とかでもいいのですよね。月1回とかまつりしか来ないとか。

○明石委員

もしかしたらまつりにしか来ない人のサンプリングになってしまうかもしれない。

○事務局

アンケートをやるのであれば、なに使うために行うのか、なんのために行うかはあった方がいいと思います。前回は答申を受けて提案があり、その調査という流れがありました。とりあえずやるというのであればやめた方がいいと思います。

○澤崎委員

そうですね、意味なくなっちゃいますもんね。いたずらにやっても。

○今西委員

では来年にしますか。中途半端になってもいけないし。審議会は次はまつりが終わってからなので、今決めないといけないので。来年にまわしましょうか。まつりの件につきましては、みなさんから出た意見のとおりということでもよろしいでしょうか。特に、意見がないようでしたら、議題の3「その他について」事務局から何かありますか。

○事務局

第1回のときにも説明いたしました、11月8日（金）県公民館連絡協議会主催の公民館長・公民館運営審議会委員等研修会が座間市のハーモニーホール座間で開催予定となっております。また、令和2年1月17日（金）に同じく県公民館連絡協議会主催の第61回神奈川県公民館大会が愛川町文化会館ホールで開催されますので、それぞれに出席していただく方を決めたいと思います。

○今西会長

時間は。

○事務局

まだ詳細は決まっていますが、例年だと午後です。

○澤崎委員

座間は遠いところでしょうか。

○明石委員

駅から少し歩く所ですよ。

○今西会長

研修会の中身は、どちらが公運審としてはよいのですか。

○事務局

開催要項はまだないので、詳細はわからないのですが、内容的には、どちらも県公連が開催するものなので、どちらとも公民館としては有意義だと思います。去年は山北で水害の話。

○明石委員

避難所の話でしたよね。トイレの。すごく参加した方が非常時のトイレの実情がわかって、参考になりましたと言っていましたね。

○今西会長

11月の座間への研修と、来年1月の愛川町への研修に行かれる方を決めたいというのですが、みなさん、いかがでしょうか。

（委員決め）

○今西会長

11月8日は今西会長、立花委員、1月17日は明石委員、澤崎委員でよいでしょうか。よろしく申し上げます。

○事務局

もう一点社会教育課主催の研修会を11月に予定しています。内容等は未定となっておりますので詳細が分かりましたらお知らせいたします。また、6月28日に公民館運営審議会委員連絡協議会第2回幹事会が開催されました。研修会の日程や内容について議論され、昨年度は公民館の見学でしたが、今年は、10月9日（水）10時～12時、海岸青少年会館、福祉会館を複合化、再整備し、本年1月5日にオープンした茅ヶ崎公園体験学習センター「うみかぜテラス」を視察と講演（前教育長）する予定で決まりました。詳細につきましては、後日お知らせいたします。

○大谷委員

もし、マイクロバスがとれば、北側の人はマイクロバスでといった意見もでていました。

○澤崎委員

これはみんな行くものですよ。

○事務局

そうですね。

○今西会長

次に第3回の日程の前にお問い合わせなのですが、第1回るときに昨年の決算状況がまだでていなかったと思うのですが、無事に予算の中でおさまったのか、問題なかったのか、確認したいのですが。

○事務局

正式に確定するのは9月の議会のあとですが、金額は確定しています。あとは議会で承認されて確定になります。

○今西会長

9月の。

○事務局

9月の議会ですね。

○今西会長

ずいぶんゆっくりしてるんですね。では来年度の公民館の事業計画、事業計画はもう決まっていますよね。ということは来年度の予算、事業計画、そういうのはそろそろやらなきゃいけない時期ではないかなと。

○事務局

予算は例年だと10月～11月頃計画しますが、ここ数年は8月頃と早くなっていますね。

○今西会長

それは市役所の財務部局と事前調整をやって、最終的には3月の議会で承認という形ですかね。

○事務局

そうですね。8月に要求書を提出したあと財政課と調整して、12月にある程度固まるという流れですね。

○今西会長

ということは、来年度の事業計画とそれに対する予算というのは、今からある程度やっておかなければダメと。去年答申ができましたよね。その結果を来年度の事業計画にどのように反映されたのか。今年事業やっていますけども、これの結果でるのは来年の3月、これの結果反映させるのはその次の年度くらいになるんですね。来年度の事業計画は予算ともいまからやっておかないと間に合わない。去年の答申の内容、それをどのように来年度に活かしていくのか。

○事務局

次年度の事業計画は香川公民館の場合はだいたい12月くらいに案が決まるのです

が、答申の内容につきましては、随時反映しているものはございます。たとえば、子どもの居場所になるようにとのことで、今、かがわキッズデーというのを月1で開催して、子どもが一日中遊んでいられるようにしたり。あとは、中高生を公民館まつりの企画者にまきこむ、中高生にブース出展してもらおうというものは、今募集中で応募がまだないのですが、やっております。そういった答申を反映した取り組みはできるところは行っております。

○今西会長

それはそうですね。今年の事業計画に盛り込んでいないものは次年度盛り込んでいくと、そういう努力はしていかなければならないと。その状況をちょっと知りたいなど。去年は地域の教育力を育むための公民館の役割ですよ。実際にどこまで反映されているか知りたいなど。

○事務局

新しい事業としてやってる部分もございまして、次の諮問に向けての協議も今年度やっていかなければいけないので、その中でもやっていければと思います。

○今西会長

そうですね。それと、先月に認知症施策推進大綱というのが出されましたよね。政府が。その中で、大学とか公民館の教育講座を活用すると書いてるんですよ。これはどういうふうにとりくんでいくのかなど。単なる一公民館の話ではないと思いますが。そのあたりを教育委員会がどのように受け止めてやっていくのか。すでにそういったことはやっているというのであれば必要ないのですが、今の事業の中でどこまでやってるのかわからないので。

○事務局

直接認知症という、公民館ではなくて、市役所の福祉部局でやっていますね。公民館の中では、認知症に特化した形ではないですね。

○明石委員

これは予防の話ですか。

○今西会長

そうですね。

○事務局

予防という観点だと複数の事業を行っておりますね、フレイルチェックだとか、健康体操のような事業ですね。そういった取り組みは公民館でも行っておりますね。

○今西会長

もっと期待させるようなことかもしれませんが。

○事務局

実際認知症の方も来られますね。

○今西会長

ますます公民館の重要性が高まりますね。それともう一つ、今年度の予算の中で備品は0なんですね。

○事務局

備品購入費は0ですね。消耗品はあります。10万円以上のものが備品になります。

○今西会長

1 個。

○事務局

1 個です。

○今西会長

ではイスなんかは10万もしないから消耗品。

○事務局

そうですね。もし高いものが壊れてしまっても買わなければならないとなったらその時、流用や場合によっては補正予算で対応します。5年くらい前には冷蔵庫が壊れたことがありました。

○永田委員

さっき手づくり布ぞうりの編み機を備品にしていくというのがありましたが。それは検討して備品にするとなったら来年なのですか。

○事務局

今は寒川から借りているのですよね。

○澤崎委員

これは10万以上するのかな。

○事務局

ここに書いてあるのは、一般的な意味での備品で、役所の予算で使われる備品という意味ではないですね。

○今西会長

ということで、次回には、来年度の予算と事業計画の取組と概要をお願いしたいなと思います。途中だと思えますけど。

○事務局

そうですね、ちょうど査定中ですね。

○今西会長

特別に来年やりたいことがありましたら、今から考えておかなければならないですよ。会館のメンテナンスとか。

○事務局

今はみなさんご承知の通り、大変厳しい中、決められた枠の中でどういう使い方をしていくのかとなっています。

○今西会長

そんな感じでしょ。かといって公民館で金額違うでしょ。

○事務局

公民館ごとですか。

○今西会長

たとえば香川公民館と鶴嶺公民館でトータル違うでしょ。

○事務局

そうですね、ただ大きな差異はないと思います。大きな違いはないので。

○明石委員

たとえば全体費の中で、事業費はこれだけ確保してくださいとか、そういうのはないんですか。

○事務局

やっぱり優先順位があって、特に主催事業関係と維持管理の部分は大事なので、そこはきちんと交渉していきたいと思います。

○澤崎委員

来年度の予算で減らされるとかそういうのはないんですか。

○事務局

実施計画というのがあるんですが、そこである程度の金額が決まってるんですね、その中でそれをベースに予算をつくらなければいけないので。

○明石委員

そこで公運審とかも声を上げて、たとえば建物だけではなくて事業費とか職員さん大事にしてくださいといったことも公運審であげていても良いのですか。職員さん1人1人を守ってくださいといったようなこととか、事業費減らさないでくださいといったことも公運審として、学びが必要だからと、あげていっても良いのですか。

○事務局

そうですね、その部分は財政部局も理解しているので大丈夫だとは思いますが。

○今西会長

はい、ありがとうございます。次に第3回審議会の日程ですが、いかがでしょうか。

(日程調整)

○事務局

では第3回香川公民館運営審議会は12月6日(金)14時からでお願いします。

○今西会長

ありがとうございました。他に何かございますか。ないようですので、以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

会長署名

今西 夫

委員署名

大谷 紀子